

## 17,000円の賃上げを実現し生活改善を勝ち取るぞ！ 貨物会社は社員の生活改善に責任を負え！

国鉄労働組合が集約した「2023年度賃金と生活実態アンケート調査」に基づく、貨物会社に働く社員とその家族の生活実態は、平均年齢51.0歳・平均勤続年数31.3年となっており、「毎月赤字がある」との回答も67.7%で平均33,535円となっている。また、「生活程度」に対する問いに対しては、「不満足」23.2%、「やや不満足」27.2%、と5割以上の者が現在の生活に不満を感じており、「何とも言えない」36.8%を加えると実に9割近い社員は生活改善が必要と感じている。

こうした生活実態を背景に、生活向上資金、赤字の補填、病気・老後の備え、教育資金、住宅ローンの返済など、生活改善には毎月平均30,164円の賃金引き上げが必要であることが調査により明らかになっている。

この間賃上げが実施されていることは事実であるが、要求との乖離は著しく、生活改善には程遠いものとなっていることから、24春闘では大幅賃上げを勝ち取り、生活改善を実現しなければならない。



### 2023年度賃金・生活実態アンケート調査より



赤字の補てんは		
期末手当 (47.7%)	預貯金 (46.6%)	金融機関 (2.7%)
節約している支出項目は		
外食 (17.0%)	旅行レジャー (14.6%)	衣類購入 (11.5%)
夏季手当の用途は		
生活費 (28.6%)	預貯金 (23.0%)	借金返済 (9.4%)
借金の理由は		
住宅 (35.9%)	生活費 (20.1%)	耐久消費財 (19.0%)
生活程度		
何とも言えない (36.8%)	やや不満足 (27.2%)	不満足 (23.2%)
生活改善したい項目は		
労働条件 (18.6%)	税金・社会保険 (16.0%)	年金問題 (13.5%)